

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県津久井警察署協議会
日時	令和5年7月21日（金）午後1時50分から午後4時30分までの間
場所	神奈川県津久井警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 長谷川 允、中戸川 玲子、小室 美代子、今 正己、山下 いずみ、関 みどり、 山下 利麿 計7人</p> <p>2 警察署側 署長 佐藤 宏文、警務課長 田中 一成、刑事課係員、 生活安全課長 安武 誠一郎、地域課長 橋本 智雄、交通課長 塚本 義春、 警備課長 福田 徳昭、会計課長 木村 貴之 計8人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「津久井警察署山岳救助隊の活動について」</p> <p>1 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も全国的な訓練に積極的に参加してもらいたい。（行政や消防との連携） ・ ベテランから若手への技術伝承を続けて欲しい。（警察官採用の際の告知、山岳救助に興味ある若者が入ってくる） ・ 様々な媒体を通じた情報発信。特に署ホームページや「ヤマップ」等のアプリの導入促進を進めてほしい。 ・ 署山岳救助隊の装備を万全とし、怪我のないようにしてほしい。 <p>2 措置結果</p> <p>(1) 全国的な訓練の参加について 山岳救助隊を設けている6つの警察署合同での登山訓練、今年新たに山岳救助隊員となった地域警察官の新隊員訓練、技術技能センターにおける高所作業者を対象とした特別教育への参加、航空隊におけるホイスト訓練の参加等を実施した。</p> <p>(2) ベテランから若手への技術伝承について 警察官採用パンフレットによる山岳救助隊の告知及び本年度神奈川県警察官採用試験前に、津久井警察署へ就業体験に参加した大学生に対し実演を交え山岳救助活動を説明した。</p> <p>(3) 情報発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県警ホームページによる山岳遭難等注意喚起の情報発信、「ヤマップ」、「コンパス」等のアプリ活用を促進した。 ・ 公共交通機関に依頼し、全バス車内での山岳遭難事故防止ポスターの掲示の協力を得た。 ・ 当署ホームページに登山者カード投函場所の設置場所を掲載した。 ・ 登山口に近い駐在所において登山用各種パンフレットを備え付けた。 <p>(4) 山岳救助隊の装備について 安全対策のためハーネス、墜落防止器具、転落防止ロープワーク等山岳救助隊の装備品について説明し、出動時における装備品を万全のものとした。</p>

諮問

児童虐待事案の現状と児童相談所と連携した対応について

答申

- ・ 津久井警察署は児童虐待事案を丁寧に扱っていることから、引き続き児童相談所との連携及び情報共有を継続してほしい。
- ・ 民生委員や学校カウンセラーからの情報を収集してほしい。
- ・ 通報時に早期対応、多人数の投入、正しい判断、子供の安全を第一に取り組んでほしい。
- ・ 警察相談から得た情報についての的確に対応してほしい。
- ・ 警察諸活動を通じた声掛けを積極的に行ってほしい。

業務説明

令和5年4月から6月までの業務推進結果、及び令和5年7月から9月までの業務推進計画について説明を行った。

協議会からの意見等

- ・ 住民の代表として児童虐待の端緒を把握した際は、情報を上げるようにしたい。